

パーソナルカラー診断

パーソナルカラータイプを自己診断！

次の項目で当てはまるものにチェックを入れましょう。

ABCD どれが多く当てはまるのか、早速見ていきましょう。

Q1. 瞳の色は？

- [A] 明るめのブラウン or ソフトなブラック。キラキラと輝いて見える。
- [B] 赤みのブラウン or グレイッシュな黒。黒目と白目の境がやわらかな印象。
- [C] ダークブラウン or ブラック。落ち着いた印象がある。
- [D] ブラック or 赤みのダークブラウン。白目と黒目のコントラストがくっきり。

Q2. 髪（地毛）の色は？

- [A] 陽に当たるとやわらかなブラウン。
- [B] ソフトでやわらかい質感の黒髪。
- [C] 深みのあるブラウン。
- [D] コシが強く艶やかではっきりとした黒。

Q3. 肌の色は？

- [A] 明るいアイボリー系。皮膚が薄めでツヤがある。
- [B] 血色の良い明るめのピンク系。質感はややマットで頬に赤みが出やすい。
- [C] オークル系でマットな質感。くすみやすいことも。
- [D] ピンク系の色白肌、もしくは地黒肌。艶があり血色は感じにくい。

Q4. 日焼けすると

- [A] 日焼けしやすいが、もどるのも早い。赤くなることも。
- [B] 赤くなりやすい。吸収せずにすぐに元の色に戻る。
- [C] 日焼けしやすく、吸収して黒くなる。元の色に戻りにくい。
- [D] やや赤くなり、その後黒くなる。

Q5. 元の唇の色は？

- [A] 淡いサーモンピンク or うすめのベージュ系。
- [B] ピンク、ローズ系。
- [C] 落ち着いたオレンジ or ベージュ系。血色は控えめ。
- [D] ローズ系。血色がなく青ざめて見えることも。

サマー

サマーの方は少し青白い感じの肌色、色白でない場合でも肌に黄色みが少なく、頬が赤くなりやすいのが特徴です。肌質的には目の下にクマができやすい。

パーソナルカラー活用法 アクセサリー

貴金属：プラチナ、ホワイトゴールド

真珠：ホワイト、グレイ系、ピンク

貴石：半貴石